

2024年12月19日

## リコー、産業用コンピュータに関する新会社を発足 ～関連事業・組織を統合し、国内トップシェアの強みを活かして持続的成長を加速～

株式会社リコー(社長執行役員:大山 晃)は、当社リコーデジタルプロダクツ BU 傘下のリコーインダストリアルソリューションズ株式会社(社長執行役員:平原 英治)と、株式会社PFU(社長執行役員:村上 清治)の一部事業・組織を統合し、組込みコンピュータ(EPC)および産業用コンピュータ(IPC)の事業(以下、産業用コンピュータ事業)を担う新会社として、「リコーPFU コンピューティング株式会社」を2025年4月1日に発足します。

両社の産業用コンピュータ事業を統合することで、企画・開発・販売機能を最適化し、商品ラインアップの拡充や新規領域の成長を加速することで、資本効率の向上を図ります。また、国内組込みコンピュータのトップシェアであるスケールメリットを活かして、さらなるシェア拡大を図るとともに、今後の市場拡大が見込まれるエッジコンピュータ領域においてもリーディングカンパニーとなることを目指します。

### ■新会社設立の狙い

新会社の母体となるリコーインダストリアルソリューションズは、工作機械・産業用ロボット・医療機器・金融機器・情報通信機器などへの組込みコンピュータを20年以上継続して提供しています。製品設計者がお客様に伴走して困りごとを解決し、最適な設計の提案をするほか、設計と密に連携した国内生産により、高品質な製品をスピーディーに提供してまいりました。

また、PFUの産業用コンピュータ事業も安定性が要求される製造/試験装置や通信機器、安全性が要求される医療機器、高性能なエッジコンピューティング分野向けに最適な組込みコンピュータを20年以上提供してきました。国内自社工場による開発・製造・保守までの一貫体制を持ち、多彩な製品ラインアップでお客様の高品質・高信頼な製品開発を支え、組込み分野でのICT技術の成長に大きく貢献してきました。

リコーインダストリアルソリューションズとPFUの産業用コンピュータ事業は、ともに国内トップシェア\*の組込みコンピュータベンダーとして、さまざまな産業装置・機器メーカーのお客様から高品質やサポート力を評価いただいています。新会社では、長年培った技術とノウハウによる商品開発と設計サポートの強みを活かし、産業用コンピュータ業界でお客様の課題解決に最適なソリューションを提供してまいります。

\*2024年12月時点 当社調べ。

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806 (直通) E-mail : [koho@ricoh.co.jp](mailto:koho@ricoh.co.jp)

## ■関連ニュース

- 最新DDR5メモリ、Intel® 第13世代プロセッサに対応したボードコンピュータ「RICOH FB22-L2S」を新発売(リコーインダストリアルソリューションズ株式会社)

[https://jp.ricoh.com/release/2024/0904\\_1](https://jp.ricoh.com/release/2024/0904_1)

- 最先端の技術革新に応える組込みコンピュータの主力製品3モデルを新発売(株式会社PFU)

<https://www.pfu.ricoh.com/news/2024/news240829.html>

---

## | リコーグループについて |

リコーグループは、お客様の DX を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約 200 の国と地域で提供しています(2024 年 3 月期グループ連結売上高 2 兆 3,489 億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来 85 年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>